



東京都議会議員 (立川市)

都議会  
立憲民主党  
The Constitutional  
Democratic Party of Tokyo

# 鈴木 烈

松下政経塾 出身

元国際企業経営者

都議会レポート Vol.4 今号は鈴木烈都議の当選一年間の活動を中心に伝えします。

当選して  
1年!

## 公約の進ちよく状況を総点検。

昨年10月に行われた都議会議員補欠選挙(立川市選挙区)で、酒井大史現立川市長の後継者として当選させていただき、一年が過ぎました。都政の特殊さにカルチャーショックを受けつつも、20代の頃の政治経験や、経営者としての経験を上手く活かし、手応えのある仕事をさせていただいています。

今回は、一年前の選挙で掲げた「3つの公約」の進ちよく状況を報告します。

ひとに  
やさしい  
東京へ

### 鈴木烈の選挙公約 (2023年10月都議補欠選挙時)

1 子育て世帯や  
高齢者にやさしい東京へ

学校給食無償化実現!  
高齢者向け政策も提案中。

2 本人が望まない  
「非正規雇用者」をゼロに

非正規公務員問題を  
取り上げ、少しずつ前進中。

3 多摩地域のPFAS問題に  
全力で取り組む

都のPFAS対策を  
少しずつ前進させている。

**第一の公約「子育て世帯や高齢者にやさしい東京へ」**について。「公立小中学校の無償化」を最重要政策として掲げ、豊富な東京都の財政を「人を活かす」ことに投資すべきと訴えました。本レポートの前々号(2024年春号)ですでに報告しておりますが、立川市では2024年4月から市内の全小中学校で給食費の無償化が実現。都内全域でも今年中には無償化されることが決まりました。酒井市長から託されていた課題であっただけに、とても嬉しく思っています。

**第二の公約「本人が望まない『非正規雇用者』をゼロに」**について。東京都の非正規公務員問題を切り口に、非正規雇用が単に不公平を生むだけでなく、人材の使い捨てであり少子化社会には適さない行為であることを訴え続けています。都庁の職員の約3割は非正規雇用であり、学校の教員や、スクールカウンセラー、児童相談所の職員など、高い専門性を持ち、住民サービスの現場を担う多くの職員が非正規雇用であることの不合理性を指摘し、少しずつですが、非正規公務員問題に関する職員や議員の意識の変化や、非正規公務員の処遇待遇の改善に貢献しています。

**第三の公約「PFAS問題に全力で取り組む」**について。立川や多摩の地元問題ともいべきPFAS問題(発ガン性のある化学物質による水質/土壌汚染問題)。多くの地元の方々や仲間の立川市議からも強い要望をいただき、都政の場で問題提起を続

けています。強い汚染が観測されている多摩地域での調査の強化を実現。またPFAS汚染の原因の一つと言われる泡消火剤について、都が所有する駐車場やビルなどの施設内で、多くのPFAS入りの泡消火剤を使った消化器が保管されている問題を都議会の場で初めて取り上げ、その実態調査と泡消火剤の入れ替えを提案。この提案についてはそのまま取り入れるとの答弁を引き出しました。

その他、当選後、地元の皆さまから陳情頂いたおとなり昭島市に建設予定の巨大物流倉庫「GLP昭島プロジェクト」問題について。立川市でも主に西砂地域で渋滞や事故を引き起こすことが懸念されていますが、警視庁から渋滞回避、事故防止のための取組を進めるとの答弁を引き出しました。私の任期も残りあと半年ちょっとですが、少しでもこれらの取組を前進させるべく、今後も頑張ります。



酒井市長と公約実現を讀え合う



台湾頼総統を訪問し、握手

### 野田佳彦元総理の台湾訪問、 3名の随行員の1人として随行

2024年8月には、鈴木が台湾での活躍を知る野田よしひこ元総理にお誘いいただき、3名の随行員の1人として訪台。野田



元総理の秘書役を務めながら、台湾の頼総統との会談に都議会議員として同席させていただき、頼総統と直接言葉を交わす機会もいただきました。

## 鈴木烈は、都議会での活動だけでなく、 世界や地域で独自の活躍を続けています。

**地域行事には全力で参加！  
皆さまのお声を積極的に  
聞かせてください**



地域の行事にも様々な形でお招きをいただき、地元の皆さまのお考えに触れさせていただいています。柴崎町の一員として、町民運動会や市民大会に、リレーや駅伝、水泳の代表選手として参加させていただき、立川市の豊かな地域活動を体感させていただいています。

**大河原まさこ  
衆議院議員の  
当選に貢献！**



2024年10月に行われた衆議院議員選挙では、大河原まさこ衆議院議員の選挙対策本部長として再選に貢献することができました。



## 鈴木 烈 **れっ** 七転び八起の人生だから、 あなたの悲しみ、いらいら憤りに共感します。

1973年生まれ、現在51歳。柴崎町在住。

【学歴】早稲田大学法学部卒業。慶應大学大学院SDM研究科修了（社会人入学）。

【経歴】住友銀行→松下政経塾→葛飾区議。32歳で葛飾区長選挙に挑戦するも落選。政治の道をあきらめて、友人を頼り台湾へ（住友銀行では壮絶なパワハラに。区長選挙落選で1000万円の借金を背負う）。

台湾でレストランを展開する台湾のベンチャー企業（レストラン業）に参画。仕事の成果が認められて社長に就任。その後台湾全土および中国への事業拡大に成功。2016年にはCEOとして株式公開を実現。

2019年帰国。2023年10月の都議補選（立川市選挙区）、旧知の酒井市長とのご縁で立候補、91票差の僅差で当選。

家族は、妻、娘（中2）、保護ネコ2匹。趣味はラジコンレース、溪流釣り。



娘と溪流釣り

ネコと自宅で

立憲民主党 東京都議会議員(立川市) **鈴木烈** 事務所 〒190-0023 立川市柴崎町 3-10-6 イチカワビル 102

TEL 042-506-1788 FAX 042-506-1789 MAIL office@retsu.jp WEB retsu.jp

〈都議会レポート〉発行日：2024年11月20日 発行：広報誌「立憲民主」編集部（東京都連） 〒100-0014 千代田区永田町 1-11-1-6F TEL 03-6261-0435